

所属・氏名（ 薬学部 薬学科 氏名：中島 正光 ）

著書、学術論文等の名称		単著 共著 の別	発行又は発表 の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
1	(発表) 漢方薬による薬剤性肺炎(臨床薬剤師に思いを寄せて)	単著	2021 年 7 月	日本薬学会 第141年会	日本薬学会第 141 年会で特別講演を行った。我々が世界で初め紹介した漢方による薬剤性肺炎とその診断方法、また世界で初めて我々が開発した間質性肺炎に血清マーカーKL-6について述べ、さらに、薬剤師の臨床参加への期待と希望を述べた。
2	(著書) 日英対照 漢方用語辞書 The Dictionary of Kampo Medicine	共著	2020 年 5 月	一般社団法人 日本東洋医学会	著書全体の概要:漢方の基本用語の最新和英辞典である。漢方の和英辞典はほとんどなく、今回日本東洋医学会により漢方の国際化に対応できるように出版した。また、漢方の英文論文を作成時に活用できるようにした。 (総ページ数:136頁) (著者名:赤尾清剛、奥見裕邦、貝沼茂三郎、加藤雅之、鈴木達彦、鈴木明子、中島正光、藤本誠、別府正志、堀田広満、村井政史、矢数芳英) 担当部分:担当頁特定不可能
3	(学術論文) 新型コロナウイルス肺炎に対する漢方治療案	単著	2020 年 6 月	漢方の臨床	論文全体の概要:COVID19(新型コロナウイルス感染症)に対する漢方治療についてまとめた論文。過去のスペインかぜに使われ、大変有効であったとされる漢方を応用した、新型コロナウイルス感染症の治療を考え、考察した。 (総ページ数:7頁) (著者名:中島正光)担当部分:単著
4	(学術論文) 一般用漢方製剤「防風通聖散エキス錠」の内臓脂肪低減効果	共著	2019 年 6 月	新薬と臨牀	論文全体の概要:肥満は大きな問題となっているが、治療薬はまだ少ない。そこで、防風通聖散製剤(18種類の生薬から構成)を用い、肥満症の男女に対する12週間の服用試験を実施した。結果、体重、BMI、体脂肪率、ウエスト周囲径を減少させるとともに内臓脂肪面積の減少が確認され、その効果は男性で顕著であった。また呼吸代謝測定の結果、脂質燃焼量の増加が観察された。 (当該論文のページ数:4頁) (著者名:赤木淳二、田中貴大、荒井哲也、山崎寛生、中島正光)
5	(著書) 間質性肺疾患診療マニュアル 第3版	共著	2020 年 6 月	南江堂	多くの疾患が含まれる間質性肺炎の診療マニュアルである。間質性肺炎の各分野の日本の専門家が記載したものである。 (総ページ数:489 頁) (著者名:中島正光、他95人) 担当部分の概要:喫煙による急性呼吸不全を呈する急性好酸球性肺炎の臨床像(症状・所見・診断・治療)についてエキスパートとして解説した。 (担当ページ:pp459～461)
6	(著書) 臨床工学講座・臨床医学総論 第2版	共著	2020 年 6 月	医歯薬出版	内科学、外科学、呼吸器学、循環器学、内科各論、免疫総論、外科総論、精神医学、眼科学、皮膚科学などの臨床医学の教科書である。 (総ページ数:332頁) (著者名:中島正光、他 30 人) 担当部分の概要:免疫総論、アレルギー性疾患、膠原病、免疫不全などについて解説記載している。 (担当ページ:pp259～268)